

奨励賞

○設計者

伊藤憲吾

- 大分県建築士会
- 伊藤憲吾建築設計事務所



○戸建住宅 (専用)

House-Sim

- 熊本県阿蘇市

▶▶▶ 選評

熊本県阿蘇市の緑豊かな環境に建つ住宅である。どこか日本離れして見える植生が広がる風景の中、東西方向に長軸を配置したリニアな矩形平面の建築であるが、不整形の敷地形状と緩やかな起伏を持つ地面という、むしろ自然のまま残された地勢の中、その前面道路からは斜めに振られ、道路面からは少々高い位置に置かれた建築は配置図から想像していたより以上に、周辺の自然溢れる風景の中に心地よく納まっていたのは、うれしい誤算だった。それはカーポートやアプローチの階段やスロープなどの外構計画が、オープンプランの建築を穏やかに際立たせているからだろう。

もっとも前面道路側と南庭の空間を穏やかに区切ろうと考えられたであろう、斜めに切り取られたガルバリウム鋼板仕上げの壁や、リビングルームの内部空間を外部へと繋げる南側のウッドデッキはさらに検討を重ねることで、より良い建築を実現するきっかけを与えてくれる要素となり得ていたのではないか。

前者は少々表現が生過ぎるように思えるし、せっかく全面開放を可能にしたサッシュを持つリビングルームのウッドデッキは、もっと伸びやかであっても良かった。

少々気になる点はあるとしても、この建築の持つ伸びやかさや自然の中での存在感は特筆すべきものだと考え、奨励賞に値すると考える。

(岸 和郎)



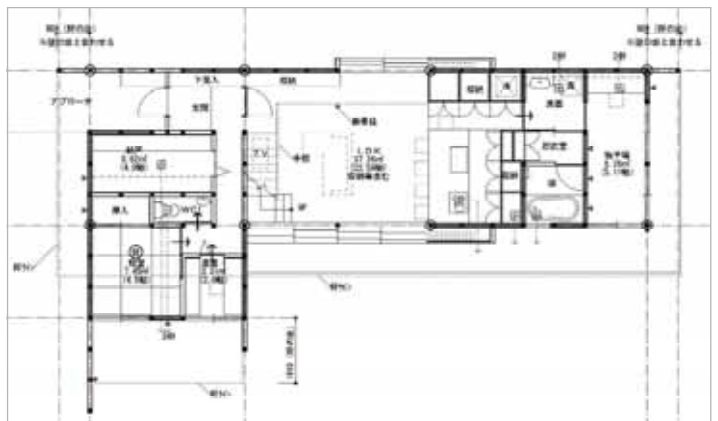
A



B



配置図



1階平面図



C



D



E



F

- A: 道路からアプローチを見る。「岩」を思わせるような原初的な構成の外観
- B: 南東側から見る。豊かな自然環境の中に建つ
- C: 斜めに切り取られたガルバリウム鋼板仕上げの壁
- D: 米杉豎羽目板貼りで仕上げた南側外観。太陽高度を計算して軒を出し、エネルギーを抑えて生活できるような設計となっている
- E: リビング。屋外を思わせるような大空間が広がる
- F: キッチン。水回りの家事動線はコンパクトにまとめている

- 構造・階数：木造、地上2階建て
- 敷地面積：1,741.99㎡ ● 建築面積：127.29㎡
- 延床面積：147.16㎡ ● 竣工：平成24年5月20日

写真撮影：イクマサトシ (TechniStaff)